

I 急病のときの対応

18. ぐったりしている、元気がないとき

家庭での処置

1. 意識の確認。
受け答えがはっきりしているか、乳児はあやすと笑うかなど。
2. 食べたり飲んだりできるか確認。
3. 他の症状の有無(発熱、嘔吐など)。

その後の対応



レベル1 家庭で経過をみる、又は翌日に病院受診

他に症状もなく、意識がはっきりしている。



レベル2 その時点で病院受診

発熱、嘔吐など他の症状がある。意識がはっきりしない。



レベル3 緊急に病院受診、救急車要請

意識障害の程度が重い(話しかけていないとすぐに眠ってしまうなど)。
